

報 告

3月6日に第5回学校運営協議会がありましたので、ご報告します。

日時 平成30年3月6日（火） 15:30～17:00

会場 本校会議室

出席 学校評議員：高橋様、岩佐様、村川様、大下様、川島様

本校職員：佐久間校長、高梨事務長、碓井副校長

齋藤総括教諭、藤井総括教諭、佐藤竜総括教諭、牛島総括教諭、佐藤潔教諭

報告 牛島総括教諭

次第

○はじめに

- ・副校長より資料確認
- ・欠席の委員（大河内逗子中学校長）からの評価報告を追加

○校長あいさつ

- ・今年度最後の学校運営協議会として、これまでの振り返りと来年度に向けた意見交換を行った。
- ・3月1日に273名が逗子高校を卒業した。卒業生のまとめの冊子「埋木」を見てほしい。
- ・高校入試が終わり、3月14日に合格者説明会を行う。72期生となる。

○学校評価

1 教育課程・学習指導

（学務G）学んだことをどのように活用させるかが、今後の課題である。

文章を多く書かせる学習を通して、自分の将来を見通す力を育成したい。

（総務G）PTA会長の水嶋様による防災教育により、「いのち」を守る取組が広がっている。

そのための教育環境を整えていきたい。

（進路G）3年生の進路結果報告

高大接続に向けた取組を早急に考えていく必要がある。生徒本人が希望する進路実現を強化していく。

2 生徒指導・生徒支援

（生徒会G）文化祭のあり方の改革について臨時の生徒総会を行うなどの、生徒たちの手で学校をつくっていかうという自主性を尊重したい。

（生徒指導G）今年の1年生は進路変更の数が多かった。教育相談の窓口をもっと広げていく。

3 進路指導・支援

（進路G）今年の3年生の特徴として、部活動で頑張りながらも、地道な努力の結果、国立大学や有名私立大への合格が増加した。

4 地域との協働

(広報G) 地域の教育力も含め、本校に魅力を感じながら卒業した生徒が約 84%、保護者が約 95% を占めた。

○意見交換等（委員より）

(高橋)・イベント企画について、美術部の生徒のマネジメント力に感動した。

- ・行事をあえて変えていく、という勇気や、行事の内容を立て直そうとする勇気が、今後の学校の活性化に繋がる。
- ・体育祭の復活に期待する。
- ・1年のワークショップで保育に係る学習を市役所と連携できて良かった。
- ・生徒の自主性が色々な活動で見られる。集団の中で繋がりができるようになると良い。

(村川)・「逗子トモイクフェスティバル」の紹介

- ・地域ボランティアエアポート（県教育委員会）等についても、地域と学校とのパイプ役として活性化させたい。

(岩佐)・塾にも行かず現役で進路結果を出すことについて評価できる。

- ・卒業時に「満足」と答えられる学校づくりが重要である。
- ・逗子高校は立地的にハンデがあるが、逗子高校の魅力を伝えられるよう地道な努力をしてほしい。

(木下)・1年のワークショップは、例年に比べ取組意欲が高く、反応が良かった。

- ・Z-Selec の生徒はおとなしいが、根気よく取組む。卒業生とも関わりがもてて嬉しい。

(川嶋)・進路指導が課題であったが、少しずつ成果が出てきたのではないかと。

- ・合唱コンクールのレベルは年々上がっている。行事に対する取組意欲が素晴らしい。
- ・100周年に向けて、現在の生徒も含め皆が意識をもって取り組んでほしい。
- ・コミュニティスクールとして、今後も地域との連携が必要である。

○各部会

(地域連携部会)

- ・「総合的な学習の時間」の計画にあたり、年度の早い段階で担当と連携していく。
- ・在学3年間での生徒の成長が確認できる。1年のワークショップに3年生が再度関わる等、継続した取組みがより一層の効果を生む。
- ・生徒は日々忙しい中、卒業までの3年間でこれだけの効果が出ているので、現状維持を望む。
- ・様々な分野の専門家から現場の様子や課題を知る機会を増やす手立てを探りたい。
- ・進路が早く決定する3年生のために、キャリア教育に触れる機会を設けたい。

(学力向上部会)

- ・授業で話を淡々と進めるのではなく、生徒の学習に対するモチベーションを上げるための指導の工夫が必要。
- ・3年間でどのように育てていくか、が重要である。
- ・受験は、「入れる大学」ではなく、「入りたい大学」が大切。生徒の自主性を重んじたい。

(キャリア部会)

- ・受身の生徒が多いため、どの場面でどのように考えて行動すればよいか、教師の言葉による投げかけが必要である。

- ・生徒に将来像をもたせ、将来こうなりたい、と思わせることから学習に対する意欲が高まる。
- ・将来を考える機会として、もっと「インターンシップ」を体験させると良い。
- ・自分で考え、それを自分のことばで表現できると良い。
- ・在学中に将来の目標をしっかりとたせ、高校生活を有意義なものにさせてほしい。
- ・色々な機会で多くの先生方と意見交換をしたい。

以上